

## 取扱いの趣旨

ツロブテロールの効能・効果に該当しないかぜ症候群・感冒等に対する算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年6月28日》

### 195 ツロブテロールの算定について

#### ○ 取扱い

次の傷病名に対するツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ等）の算定は、原則として認められない。

- (1) かぜ症候群・感冒
- (2) インフルエンザ
- (3) 上気道炎（急性・慢性）
- (4) 咽頭炎（急性・慢性）
- (5) 慢性咽喉頭炎
- (6) 間質性肺炎
- (7) 慢性呼吸不全
- (8) 溶連菌感染症

#### ○ 取扱いを作成した根拠等

ツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ）の添付文書の効能・効果は「気管支喘息、急性気管支炎、慢性気管支炎、肺気腫」に伴う「気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解」であり、気管支拡張作用により諸症状を改善するが、気道狭窄が見られない上記傷病名に対する有用性は低いと考えられる。

以上のことから、上記(1)から(8)の傷病名に対するツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ等）の算定は、原則として認められないと判断した。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

当該事例の取扱いの対象となる診療行為（医薬品、特定器材）を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、取扱いの趣旨に該当するレセプト件数

### 2 折れ線グラフ

取扱いの趣旨に該当するレセプトのうち、  
査定・返戻となった割合

#### 【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員等	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

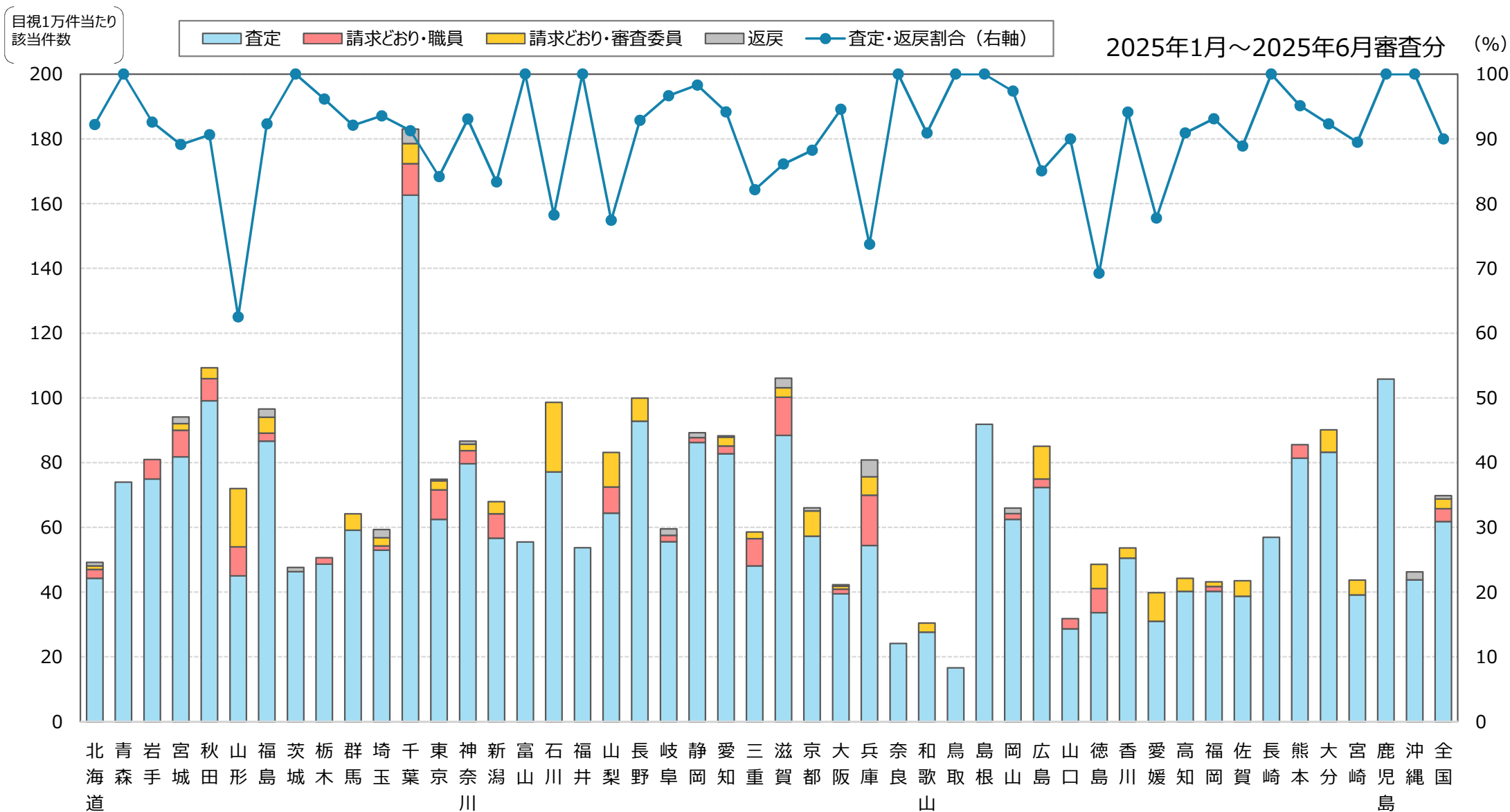
## 審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 90.00%

➤ 検証対象都道府県 14

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い	山形、徳島、兵庫、山梨、愛媛、石川、三重、新潟、東京、広島、滋賀、京都、宮城、宮崎	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	兵庫、滋賀、東京、山形、三重、宮城、山梨、新潟、徳島、広島	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	石川、山形、山梨、広島、愛媛、京都、徳島、兵庫、宮崎、新潟、滋賀、東京、三重、宮城	//

該当件数（全国）	【条件】	2,521件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	2,269件
検証を必要とする審査	請求どおり	252件



【該当件数】取扱いの趣旨に該当したレセプト件数